|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **職務経歴書（令和６年度廿日市市職員採用試験）** | | ※ | ※ |
| 試験区分 | ふりがな | | |
| 歴史学事務（研究・調査等） | 氏名 | | |

　学校卒業後の全ての職歴（受験資格に関係しない職歴も含む）を直近のものから順に記入してください。なお、「職務内容、役職、実務経験」欄には具体的にどのような業務に、どのような立場で臨んだのかを欄内に収まる程度に簡潔に記入してください。

（　　枚のうち　 枚目）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 勤務先（部課名） | 職務内容、役職（職名）、実務経験 | 在職期間 | 休業、休職の有無☑ |
| 最終（直近）  （　　　 　　　） | 受験案内P2「２受験資格」（４）の業務に該当するか（はい・いいえ） | 平成・令和  年　月　日  ～  平成・令和  　年　月　日 | □ 有  □ 無 |
| （勤務先所在地：　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 週あたりの勤務時間数 |
| 雇用形態（○で囲む） | 時間 |
| 正社員　　契約社員  その他（　　　　　　） |
| （　　 　　　　） | 受験案内P2「２受験資格」（４）の業務に該当するか（はい・いいえ） | 平成・令和  年　月　日  ～  平成・令和  年　月　日 | 休業、休職の有無☑ |
| （勤務先所在地：　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| □ 有  □ 無 |
| 週あたりの勤務時間数 |
| 雇用形態（○で囲む） |
| 正社員　　契約社員  その他（　　　　　　） | 時間 |
| （　　 　　　　） | 受験案内P2「２受験資格」（４）の業務に該当するか（はい・いいえ） | 平成・令和  年　月　日  ～  平成・令和  年　月　日 | 休業、休職の有無☑ |
| （勤務先所在地：　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| □ 有  □ 無 |
| 週あたりの勤務時間数 |
| 雇用形態（○で囲む） |
| 正社員　　契約社員  その他（　　　　　　） | 時間 |
| （　　　 　　　） | 受験案内P2「２受験資格」（４）の業務に該当するか（はい・いいえ） | 平成・令和  年　月　日  ～  平成・令和  年　月　日 | 休業、休職の有無☑ |
| （勤務先所在地：　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| □ 有  □ 無 |
| 週あたりの勤務時間数 |
| 雇用形態（○で囲む） |
| 正社員　　契約社員  その他（　　　　　　） | 時間 |
| 上記の休業、  休職☑有の期間  例：育児休業のため  病気休職のため | （ 　　　　　 　　　　）のため平成・令和　年　月　日～平成・令和 　年　月　日 | | |
| （ 　　　　　 　　　　）のため平成・令和　年　月　日～平成・令和 　年　月　日 | | |
| （ 　　　　　 　　　　）のため平成・令和　年　月　日～平成・令和 　年　月　日 | | |

【記入上の注意】

　１　記載事項が正しくないことが判明した場合は、採用される資格を失うことがあります。

　２　※印の欄は入力しないでください。

　３　勤務先所在地欄には、都道府県名・市区町村名を入力してください。

　４　同一事業所でも、部課の異動等により職務内容が変ったときには記入欄を変えてください。

　５　記入欄が不足する場合は、様式を適宜複写し、提出してください。

　６　**国、地方公共団体、公益法人、大学、その他の調査研究機関において、調査・研究、資料収集・整理事務の経験を１０年以上有していないと受験資格がありません。**要件に該当するかどうかの判定をする際には、産前・産後休業、育児休業、介護休業以外の休業・休職期間は、在職期間から除外します。受験資格については、受験案内でよく確認してください。